

あなんテレワーク推進センター
(テレワークひろば)



発行/平成30年(2018年)4月1日 [1717号]
編集/阿南市企画部秘書広報課 〒774-8501 阿南市富岡町トノ町12番地3 ☎0884-22-1110 e-mail: hisho@anan.tokushimajp
印刷/米崎印刷株式会社



ワークショップでグループ発表

4月のイベント情報

11日(水) パソコン・インターネットの基礎を学ぼう

「ブラウザと検索エンジンって何が違うの?」などの疑問にお答えします。そのほか、知っている便利なブックマークの作成方法、パソコンの動きが鈍くならないポイントなどもお伝えします。

27日(金)

Googleの便利な機能を学ぼう

Googleは検索する時に使うものと思われている方、実はテレワークに欠かせない便利な機能がたくさんあります! 表計算ソフトなどの実践を交えながらお伝えします。(Googleアカウントが必要です。取得方法が分からない方は申込みの際にお伝えください)

※場所、申込方法等くわしくは本誌11ページをご覧ください。

問い合わせは あなんテレワーク推進センター (☎・FAX24-8009) へ ※月・水・金曜日(祝日を除く) 10:00~15:00

SNSで情報発信中!

フェイスブック・ツイッター
「あなんテレワーク推進センター」で検索

子育てや介護をしながら、時間や場所にとらわれずに働きたい。家庭と仕事の両立に悩む女性が増える中、ICT(情報通信技術)を活用した柔軟な働き方「テレワーク」が注目されている。国は、昨年7月に全国一斉のテレワークを実施。約6万人の参加者を集めるなど働き方改革を推進している。本市では、女性活躍推進法が平成28年4月に完全施行されたことを受け、平成29年6月に「あなんテレワーク推進センター」を開設し、県内市町村では初の拠点として女性の活躍を支援している。

施設内にはコワーキングスペースやキッズスペースを設置。子どもを見守りながら仕事ができる環境が魅力の一つだ。運営を担うのは、NPO法人チルドリン徳島の皆さん。随時相談を受けるほか、月2回イベントを開催している。テレワークに役立つ基礎知識や機能を学んでもらうなど実践的な内容ばかり。参加者のニーズを反映した企画だけでなく、少ないスタッフでも対応できるように定員調整や参加者間で教え合える環境づくり

を工夫したいですね」と意気込む。

同センターの利用者数は600人を超え、新たな働き方が浸透の兆しを見せている。多くの女性が社会で生き生きと活躍できる明るい未来がすぐそこまで来ているようだ。

「女性が社会で活躍する姿を思い描いて、参加者を積極的に支えたい」と話すチルドリン徳島の伊勢由花さん(40歳・日開野町)。「今後はコディネーター養成講座や出張イベントの開催を考えています。少しでも参加しやすい環境づくりを工夫したいですね」と意気込む。



子ども連れでも安心して仕事ができる



コワーキングスペースで会話を弾ませる参加者